

(様式3)

事業所名 グループホームエフビー御嶽堂

目標達成計画

作成日: 令和 6年 11月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい (事業所が地域と繋がりながら生活出来ているか)	地域密着型サービス事業所としての役割を果たし、事業所と地域のつながりを実感できるよう事業所内外に働きかけたい。	①今年度参加した文化祭に出品し、地域との交流をはかる。 ②防災訓練など地域に連絡して協力頂けるようにしたい。 ③認知症の出席講座など開き、地域に対しての広報活動を行うとともに地域の方の困りごとなど聞く機会を設けたい。	10ヶ月
2	18	本人と共に支えあう関係	本人とともに支えあう関係性を目指して、グループホームの中で職員と利用者様が支えあい生活できるようにしたい。	①職員会議や日々のミーティングを通して利用者様一人一人の認知症の状態と身体的な状態を職員間で共有しながら、食事、洗濯、掃除など本人の出来ることを職員とともにいりながら、生活を支えていく。	6ヶ月
3	49	日常的な外出支援	日常的に好きな時に好きなところへ外出できるような支援をしていきたい。	①車に乗って出かけることばかりが外出でないと考え、利用者様が望まれたときに散歩や気軽に外に出かけられるよう対応していく。 ②利用者様が欲しいものがあり、出かけた望まれたときに計画して出かけられるようにしたい。	6ヶ月
4	52	居心地の良い共用空間作り	居心地の良い共用空間作りをするためにどうしたらいいか職員間で話し合いを重ね、利用者様が満足できる共用空間を作りたい。	①利用者様が心地よいと思われる共用空間作りをしていく。(気の合う利用者様とゆっくり語り合えるような空間を職員と一緒に話し合いながらつくる) ②地域交流室を定期的に使用して喫茶コーナーなどつくり、利用者様に楽しんでいただけるようにしたい。	6ヶ月
5					ヶ月